

野外教育施設のクマ対策

【2026年1月14日作成】

広島市青少年野外活動センター

広島市青少年野外活動センターのクマ対策



- ラジオを設置(常時放送)
- 主な活動場所に赤外線カメラを設置
- 所内誘引物(カキ・くりなど)の伐採
- 所内中低木の伐採による見通しの改善
- 各広場に害獣対策用の電気柵の設置
- クマよけ鈴の貸し出し
- クマ対策スプレー(カプサイシンスプレー)の貸し出し
- 生ごみの適正処理
- 建物照明の夜間点灯
- 山林との隣接部の笹刈り

【2026年1月時点】

広島市青少年野外活動センターの現状



令和元年



令和8年

クマの出没要因として、人間の生活圏とクマの生息域の区分があいまいになってきていることがあげられます。その背景には山間部での高齢化や人口減少があるといわれています。

青少年野外活動センターは、広島市の山間部に位置しますが、職員が定期的の間伐や草刈り作業を行っているため、児童の野外活動エリアと森林の距離は以前よりも広がっています。

野外活動エリア（ディスクゴルフコース）



平成22年



令和8年

クマ対策のために山の中を歩く遊歩道を使用禁止とすることがあります。使用禁止の間は、代替として、屋外プログラムのディスクゴルフの需要が高まると考えられます。そのため、ディスクゴルフコースを中心に整備を行いました。写真はこども広場のディスクゴルフコースの一部を写しています。

野外活動エリア（野外炊飯）



炊飯場のラジオ



ゴミステーション

野外炊飯場では、生ごみの適切な処理を促すためのゴミステーションを設置しています。また、所内各地に大音量のラジオを設置し、クマが寄り付かないようにしています。活動中はラジオの音量の調整や電源を切ることができるようにしています。

広島市青少年野外活動センター ラジオ設置場所



団体への貸し出し物品



手作りのクマ鈴



カプサイシンスプレー

班に1つ貸し出せるようにクマ鈴を準備しています。屋外活動時にリュックサックなどにつけてもらえたらと思います。また、学校団体に1つ貸し出せるようにカプサイシンスプレーを準備しています。噴射は5m程度です。誤射を防ぐために、必ず大人が携行し、緊急時のみ使用してください。使用する場合は、風向きや同行者の位置に注意してください。

団体引率者への打ち合わせ重点事項

クマ注意

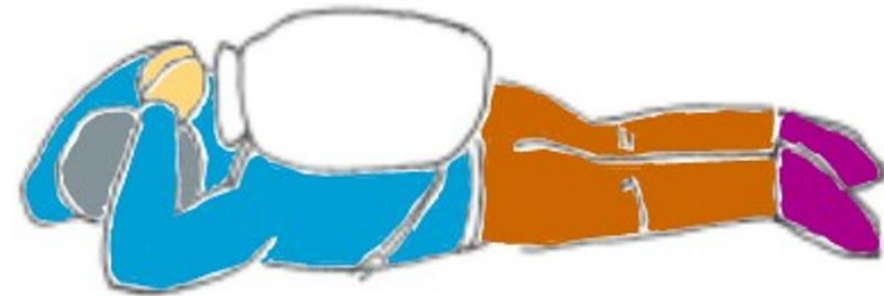


令和7年11月19日午前11時
当施設内（農園牧場最上部）にて
「親子クマ」の目撃情報
がありました。

昼間の活動でも「クマ鈴」等を携行し、
安全には十分に
注意してください。

所内掲示物

クマの攻撃から頭を守るためには、イラストのような姿勢が有効ではないかと考えられています。

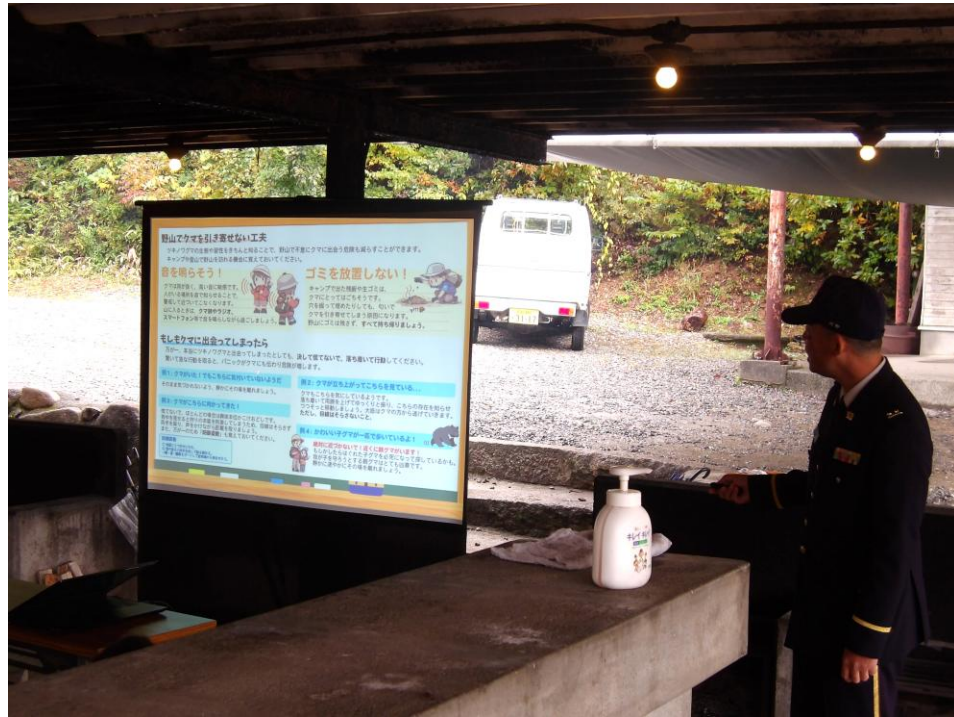


防御姿勢

クマと出会わないことが最重要。出会ってからの正解はない。ということを共有します。

出会わないために、屋外の活動では、特に①人間の気配を感じさせるようにする、②一人で行動しないように、各団体の引率者をお願いしています。

これまでの取り組みとこれからの取り組み



自衛隊の方による講義①



自衛隊の方による講義②

2025年11月には主催事業の中で自衛隊の方から、クマ予防や対策について説明をしていただきました。また、大学教授など専門家が講師となるオンライン研修で情報を収集しています。これからも正確な情報を収集し、利用者の方に提供できるよう取り組みたいと考えています。